

2016年1月11日 掲載 物流ニッポン

責任自覚し責務果たす

第一貨物

▼武藤幸規・第一貨物社長（山形市）

当社は3月に創立75周年を迎える。これから先も発展し続けなければならないが、そのために何が必要と

されているのか。その答えは社員一人ひとりがしっかりと自律することだ。つまり、自らの責任を自覚し、それぞれの責務を果たし、

その上で、組織の目的をお互い連携を取りながら達成するようにならなければならない。

3月で第10次中期経営計画が終了する。残された期間はずか3カ月だが、い



まだに成し遂げるべき課題がある。何としても全員で力を合わせ、目標を達成し

ようではないか。そして、その後4月から始まる11次中期経営計画では、目まぐるしく変わる環境の変化に対応する一方、いかなる環境変化にも動じない強固な体制づくりを目指し、全社員が一丸となって努力しなければならない。